

要件事項	<p><輸入食品監視支援関連業務> 製造者コード等のコード検索機能の追加</p>
機能概要	<p><変更前仕様></p> <p>① NACCS パッケージ端末（インタラクティブ処理方式）にコード検索機能は存在せず、入力者は、「食品等輸入届出事項登録（I F A）」業務または、「食品等輸入届出変更事項登録（I F A O 1）」業務で入力する製造者コード、製造所コード、輸出者コード及び包装者コードについて、登録されているコードが不明な場合は、バスケットコードを使用している。なお、NACCS で使用可能なコードを調べる場合は、NACCS 掲示板の業務コード集にて、確認する必要がある。</p> <p>② NACCS パッケージ端末の I F A（I F A O 1）の入力画面の原材料コード・名、添加物コードの T a b 遷移順は、原材料コード 1→原材料名 1→添加物コード 1→原材料コード 2→原材料名 2→添加物コード 2・・・原材料コード 3 0→原材料名 3 0→添加物コード 3 0である。</p> <p><変更後仕様></p> <p>① NACCS パッケージ端末（インタラクティブ処理方式（netNACCS 含む））の I F A（I F A O 1）業務にコード検索機能を追加し、各コードに紐づく名称・住所で検索を可能とし、検索結果を I F A 入力画面の各コード欄に反映できるようにする。 ※NACCS パッケージ端末（メール処理方式）、FAINS クライアントは対象外とする</p> <p>② NACCS パッケージ端末の I F A（I F A O 1）業務 I F A（I F A O 1）の入力画面の原材料コード・名、添加物コードの T a b 遷移順を、原材料コード 1→原材料名 1→原材料コード 2→原材料名 2・・・原材料コード 3 0→原材料名 3 0→添加物コード 1→添加物コード 2・・・添加物コード 3 0とする。</p>

1. 変更内容

(1) オンライン業務の変更

製造者コード等を名称・住所で検索できる「食品等輸入届出コード検索（I F S）」業務を追加する。
I F S 業務は、I F A（I F A O 1）業務に追加する「コード検索」ボタン押下により表示される。

(A) I F A（I F A O 1）業務の画面レイアウト変更

NACCS パッケージ端末の I F A（I F A O 1）業務に「コード検索」ボタンを追加する。変更イメージは、「6N 改変 22-32_別紙_画面イメージ.pdf」参照。

ただし、NACCS パッケージ端末（メール処理方式）の画面レイアウトは、変更しない。

(B) I F A（I F A O 1）業務の Tab 遷移順の変更

NACCS パッケージ端末の I F A（I F A O 1）業務の入力画面の T a b 遷移順を、原材料コード 1→原材料名 1→原材料コード 2→原材料名 2・・・原材料コード 3 0→原材料名 3 0→添加物コード 1→添加物コード 2・・・添加物コード 3 0とする。なお、入力電文の送信順の変更は行わない。

また、追加する「コード検索」ボタンには、Tab 遷移しない。

(C) I F S 業務の追加

画面イメージは「6N 改変 22-32_別紙_画面イメージ.pdf」参照。

(a) 入力者

全利用者（NACCS センター含む）。ただし、税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く。

(b) 制限事項

検索結果を最大 1 0 0 欄まで出力する。1 0 1 欄以上存在する場合は、注意喚起メッセージを出力する。

(c) 入力条件・内容

検索したいコードに対応する名称欄または住所欄にキーワードを入力する。なお、名称欄及び住所欄の入力は 80 桁以内とする。

※入力項目は、「6N 改変 22-32_IFS_入力項目表.pdf」参照。

(d) 出力条件・内容

① 製造者名・住所欄及び製造所名・住所欄にキーワードを入力した場合

製造者（F O O 3 A）に登録されている情報を出力する

・製造者名欄または製造所名欄に入力したキーワードをもとに F O O 3 A 製造者名を前方一致検索する。

- ・製造者住所欄または製造所住所欄に入力したキーワードをもとにF003A製造者住所を前方一致検索する。

②輸出者名・住所欄にキーワードを入力した場合

FAINS輸出者（F025A）に登録されている情報を出力する

- ・輸出者名欄に入力したキーワードをもとにF025A輸出者名を前方一致検索する。
- ・輸出者住所欄に入力したキーワードをもとにF025A輸出者住所を前方一致検索する。

③包装者名・住所欄にキーワードを入力した場合

包装者（F026A）に登録されている情報を出力する

- ・包装者名欄に入力したキーワードをもとにF026A包装者名を前方一致検索する。
- ・包装者住所欄に入力したキーワードをもとにF026A包装者住所を前方一致検索する。

※出力項目は、「6N 改変 22-32_IFS_食品等輸入届出コード検索結果情報.pdf」参照。

(e) 注意喚起メッセージの出力

出力条件	コード	注意喚起メッセージ	処置
検索結果が101件以上の場合	W0001	100件を超える検索結果が存在します。100番目の検索結果までが表示されます。	なし
検索結果が0件の場合	W0002	検索結果が0件です。キーワードを変更し、再検索してください。	なし

(2) NACCSパッケージソフトの変更

(A) コード検索ボタン押下時の処理

(a) 名称欄または住所欄にキーワードの入力がある場合

処理要求電文を生成する際の各項目の設定値は以下の通り。なお、各コードに紐づくコード選択履歴情報が存在する場合は取得し、コード選択履歴情報欄は非表示とする。

コード	処理要求電文設定値		
	コード区分	名称	住所
製造者	1	製造者名	製造者住所
製造所	2	製造所名	製造所住所
輸出者	3	輸出者名	輸出者住所
包装者	4	包装者名	包装者住所

(b) 名称欄及び住所欄にキーワードの入力がない場合（両方未入力の場合）

コード検索結果ダイアログ画面を表示する。その際、コード選択履歴情報欄を表示した状態とし、各コードに紐づくコード選択履歴情報が存在する場合は出力する。処理要求電文は生成しない。

(B) コード検索結果ダイアログ画面の処理

- ①コード検索結果情報欄及びコード選択履歴情報欄は、表示上10件まで表示し、11件目以降は縦スクロールにより確認可能とする。また、列名（コード、名称、住所）をクリックすることで、昇順、降順ソートを可能とする。
- ②名称欄または住所欄にキーワードを入力してコード検索ボタンを押下した場合、処理結果情報をコード検索結果情報欄に出力する。その際、名称で昇順ソート（文字列）した状態で出力する。
- ③コード選択履歴情報をクリックした場合、各コードに紐づくコード選択履歴情報をコード選択履歴情報欄に出力する。その際、直前に保存したコードから順に出力する。
- ④コード欄に出力されたコードをクリックした際は以下の通り
 - ・選択されたコードをコード選択履歴情報に登録する。なお、コード選択履歴情報は、コード単位に保持し、最大20件まで登録可能とする。21件目を登録する場合は、1件目の情報を削除し、登録する。
 - ・コード検索結果ダイアログ画面を閉じる。
 - ・IFA（IFA01）画面の該当コード欄、名称欄及び住所欄に反映する。

(C) その他制御の追加

- ①コード検索結果ダイアログ画面でコードをクリックした際に、IFA（IFA01）画面の該当コード欄に値が入力されていた場合は、上書く。
- ②コード検索結果ダイアログ画面表示中は、NACCSパッケージソフトの操作は実施不可とする（モーダル表示）。

③コード選択履歴情報は、OSユーザ・処理方式・コード区分単位に保持する。

2. 変更対象業務

<オンライン業務>

- ・「食品等輸入届出コード検索（IFS）」業務 ※新規業務
- ・「食品等輸入届出事項登録（IFA）」業務
- ・「食品等輸入届出事項登録（IFA01）」業務

<NACCSパッケージソフト本体>

3. 特記事項

(1) 個別項目

NACCS パッケージ端末（メール処理方式）の場合は、業務ツリーまたは、業務コード入力フィールドから、IFS 業務を呼出し、使用することとする。

4. リリース予定日／サービス開始予定日

(1) AP、端末資材

AP	: 2023年3月19日（日）保守時間帯
端末資材	: 2023年3月28日（火）16:00